

共通専門基礎科目	協働的医療実践の基礎					
看護学科	必修	1単位	講義	平成30年度	後期	1年次
臨床検査学科	必修					
科目名	医療安全学 Healthcare Safety					
担当教員	稲本俊					
目的	診療における医療安全にかかわる知識を習得し、医療の安全を確保することが患者および医療従事者の両者にとって重要であることについて学ぶ。					
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・どのような医療事故があり、どのような状況で発生しやすいのかを理解することができる。 ・医療事故の際、どのように対処すべきかといったことを事例を通して理解することができる。 ・医療の現場における事故の実情と実例（薬物投与、輸血、転倒・転落等）をあげながら、医療安全に対する基本的態度および事故防止策を具体的に理解することができる。 ・臨地実習に先立って注意すべきこと（患者とのコミュニケーション、患者確認、針刺し事故防止等）を理解することができる。 					
他科目との関連	医療実践基礎実習、医療概論、総合臨床演習					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	筆記試験	定期試験の点数				
	レポート					
	記録等					
	その他					
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	医療安全（メディカ出版）					
参考資料	人は誰でも間違える（日本評論社）、新たな疫病「医療過誤」（朝日新聞社）					
備考 (受講上注意、 事前学習等)						